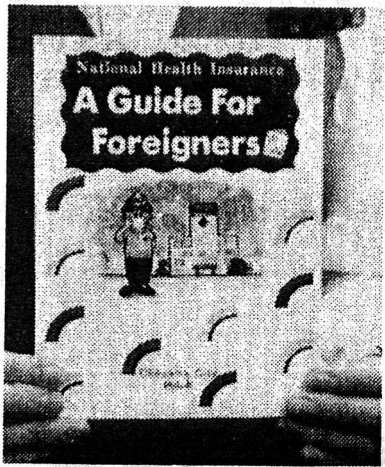


# 外国人向けに英文の 医療ガイドブック

岡山市 病、医院や保険制度を紹介

岡山市が作った在日外国人向け医療ガイド



岡山市はこのほど、英語 e i g n e r s (B5判、  
で受診できる医療機関を紹介 七十一ページ)千部を完成させ  
介し、国民健康保険制度を た。これまで留学生や外国  
英文で解説した在日外国人 人研修生に医療情報が十分  
向けガイドブック「A G 伝わらない面があり、医療  
u i d e F o r F o r 関係者からガイドを発行す

るよう要望の声があがって  
いた。ガイドは大阪府や東  
京都などが既に作っている  
が、県内では初めて。市は  
今後、中国、ハングル語版  
も制作する予定。

在日外国人が病気になる  
た場合、どの病院が受け入  
れてくれるか▽言葉のわか  
る医師、看護婦がいるか▽  
保険制度はどうなっている

かなどの情報が不足しが  
ち。だが、日本の医療制度  
を解説したガイドブックは  
作られてこなかった。

例えば、在日外国人のう  
ち、外国人登録を済ませ、  
一年以上滞在しているか、

滞在予定の人は、国民健康  
保険に加入でき、日本人と  
同じ給付を受けることがで  
きる。しかし、岡山市の外  
国人約五千四百人のうち、

国保加入者は二千四百人余  
りにとどまり、未加入者の  
中には制度を知らずに加入  
していない例もあるので  
は、と指摘されている。

そこで、市は医療情報提  
供のため、ガイドブック作  
りに乗り出した。ガイドブ  
ックは、岡山市医師会の協  
力を得て、英語を話す医師  
がいる市内の百四十八の病  
院、診療所、医院、歯科医  
院の住所、連絡先を紹介。

また、日本人向けに国保を  
解説したパンフレットを基  
に、国保制度の紹介▽受給  
資格▽受給方法などを解説  
している。

市は本支所の受け付けや  
外国人登録窓口に配布。今  
月末までに中国、ハングル  
語版も各千部印刷する予  
定。

このガイドについて、外  
国人医療問題に詳しい菅波  
茂アシア医師連絡協議会長  
は「市町村レベルでは珍し  
い試みで、外国人医療にと  
って大きな一歩。ただ、風  
俗習慣の違いを大切にした  
医療をどう実現するのか、

不法就労者への医療をどう  
するのかなど問題は多く、  
今後の市の取り組みに期待  
したい」と話している。